





●第4号砂防堰堤左岸工事用道路 9月23日撮影

十勝川直轄砂防事業の内 戸蔭別川砂防堰堤工事用道路外工事



●第4号砂防堰堤工事用道路 補強土壁施工状況



●第1号砂防堰堤コンクリート打設状況



●第1号砂防堰堤 完了全景 10月2日撮影

● 施工場所：帯広市拓成町

● 施工業者：萩原建設工業株式会社

● 施工期間：令和6年4月1日～令和7年3月26日

● 発注者：北海道開発局 帯広開発建設部

● 進捗率：63.9%(令和6年9月末時点)

土木

本工事は十勝川水系戸蔭別川の土砂災害に備えるため、戸蔭別川第4号砂防堰堤の左岸工事用道路の造成と、戸蔭別川第1号砂防堰堤の改良を行っています。

第1号砂防堰堤工区は、既設砂防堰堤のスリット化に伴う腹付けコンクリートを施工し、10月中旬に無事完了しました。令和5年度からの施行となっている「ICT活用工事（コンクリート堰堤工）」を採用し、3次元での起工測量や出来形計測を行いました。

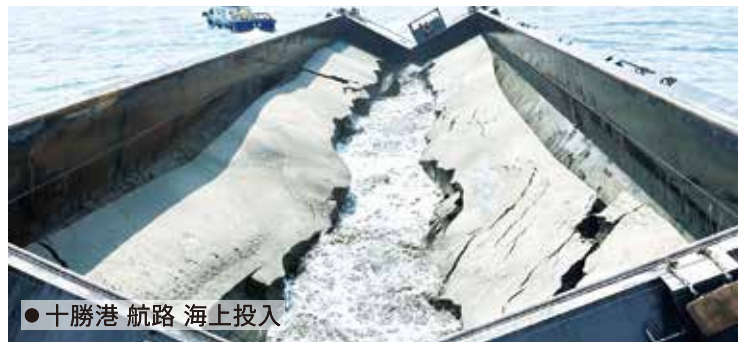
第4号工事用道路工区は不感地帯ですが、衛星通信機器と拡幅機を使用して通信環境を整えました。それにより連絡手段はもちろんのこと、ICT施工が可能となり山間部急斜面の測量や作業員の省人化へも繋がりました。工事延長367.13m、補強土壁盛土高さ最大14.0mと狭く長く高い作業範囲での施工が続きます。安全・品質のために年内完了を目標としますが、安全第一に最後まで作業を行います。

現場代理人：林 真弓／監理技術者：江本 啓二／
担当技術者：小針 優聖、上野 みなみ、LE TIEN CUONG、清水 龍馬



●十勝港 航路 グラブ浚渫 7月17日撮影

十勝港外1港航路・泊地浚渫工事



●十勝港 航路 海上投入



●大津漁港 仮設工 路体(築堤)盛土



●十勝港 泊地(-2m)バックホウ浚渫

● 施工場所：広尾郡広尾町 十勝港・大津漁港

● 施工業者：萩原建設工業株式会社

● 施工期間：令和6年4月26日～令和7年3月21日

● 発注者：北海道開発局 釧路開発建設部

● 進捗率：42.6%(令和6年9月末時点)

本工事は、十勝港と大津漁港で施工箇所が点在した、浚渫作業を中心とした工事です。海上作業は施工期間が制約されており、十勝港では6～7月末および1～2月末まで、大津漁港では12月～2月末までの厳冬期に行うため、海象状況等も厳しく、難しい条件での作業となります。漁業活動期間である8～11月末は、大津漁港にて過年度浚渫土砂の固化処理を行い、本年度および次年度以降の浚渫土砂を堆積できる築堤を施工します。

浚渫作業では、ICT(3次元データ)を活用して掘削状況を可視化することで、日々の施工履歴の確認および進捗状況を把握が容易となり、効率的に打ち合わせや数量・工程管理を行い、円滑な施工を進めています。

また、浚渫時は港内の船舶運航や、浚渫土砂揚土・運搬といった重機の稼働が多いため、地域住民・漁業関係者との作業間での綿密な打合せと周知が不可欠となります。気候海象状況の配慮を怠らず、海上作業災害・重機関連災害が無いように安全第一で工事完成を目指します。

現場代理人・監理技術者：佐々木 修／現場担当者：中川 貴大



土木



令和6年9月20日に、まなび野公園に流れる機関庫の川にて特定外来種であるウチダザリガニの駆除作業を行いました。この駆除作業は弊社の地域貢献活動の一環として平成21年から始まり、今年で15回目を迎えました。

新入社員を含む18名が参加し、今年は捕獲かごの設置と回収を1日のうちに行う新しい方法を試み、その結果、昨年より約3倍増の51匹を捕獲。最大110mmの個体も確認しました。捕獲後、ザリガニを塩茹でし、昼食のひと品として大切にいただきました。

参加した社員からは、「サイズが思ったよりも大きくて驚いた。殻を剥く作業では、みんなと協力できたことが楽しかった」と感想が寄せられました。また、捕獲中には公園を散歩中の幼稚園児にも出会い、ザリガニに興味津々で駆け寄ってくれ、社員が地域の子どもたちに環境保護の大切さを伝えるシーンもありました。

ウチダザリガニは在来種であるニホンザリガニを脅かす存在です。弊社は今後もこの取り組みを通じて美しい十勝の自然を守り、環境保全活動に努めてまいります。



📷 今月の表紙

撮影：萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

記念すべき90号の表紙は鹿追町の初雪の然別湖です。個人的にとっても好きな場所で、十勝でうまれて本当に良かったと思わせてくれる場所なんです。自分のパワースポットなのか、行くとすぐリフレッシュ出来ます。然別湖は大雪山国立公園内唯一の自然湖で、標高806mと北海道で最も標高の高い場所にあることから「天空の湖」とも呼ばれています。いつの季節も神秘的な美しさで訪れる者を楽しませてくれる然別湖ですが、私は冬限定の幻の村「然別湖コタン」も毎年楽しみにしています。



皆様に愛されて

ハピオは令和6年10月で 創業30周年を迎えました。

